2025 年度大学院入学試験（専門科目）出題意図

科目名	人的資源管理
問題	
<p>(1) 契約社員、派遣労働者、請負労働者のそれぞれの内容を説明しなさい。なお、契約社員は、専門職型と一般職型の違いも含めて説明し、派遣労働者と請負労働者は、それぞれの指揮命令関係の違いも含めて記述しなさい（全体で 400 字程度）。</p> <p>(2) 非正社員の量的機関化と質的機関化について、それぞれの課題を指摘した後、限定正社員を導入する是非について、課題も含めて記述しなさい（全体で 600 字程度）。</p>	
出題意図	
<p>(1) について</p> <p>契約社員、派遣労働者、請負労働者の内容についての知識を問う問題である。また、契約社員について、専門職型と一般職型の違いや、指揮命令系統の違いも回答してもらうことにより、いわゆる、非正規従業員における様々な形態の雇用の在り方を理解しているかどうかを問うた。</p> <p>(2) について</p> <p>まず、非正社員の数が増加する量的機関化と、非正社員の仕事の質が上昇する質的機関化の違いを認識した後、質的機関化に対応する可能性の高い限定正社員についての知識を問うた。</p> <p>次に、限定正社員導入の課題は、非正社員と正社員の格差の是正に関連が深い。限定正社員は、同一労働同一賃金を志向し、職務をある程度固定する方向性と、正社員として雇用に定めのない契約をするため、配置転換を例とする職務の変更の可能性もある。本問は、この方向性の全く異なる課題を指摘することで、非正社員の正社員化の課題を検討してほしい。</p>	